

枝川小学校で初午行事開催

2月9日、枝川小学校グラウンドで枝川分団主催による恒例の初午行事が、枝川保育園と枝川幼稚園の園児、枝川小学校の児童の参加により、にぎやかに行われました。

初午とは、立春後の最初の午の日のことで、古くからこの日に起こした火は良い火であるといわれており、消防にとっては大事な日となっています。枝川分団の初午行事は、半世紀にわたり、小さい子どもへの火災予防啓発・防災教育を目的に続けられています。



児童と園児は、消防車・救急車への体験乗車、消防車との綱引き、仁淀消防署職員の指導によるレスキュー体験、

放水体験などを通じて、楽しみながら火災予防や防災について学びました。

春の火災予防運動 期間中の行事について

3月1日から7日までの春の火災予防運動期間中、各地で火災予防運動が実施されました。

また、幼年消防クラブが火災予防を訴えるため、伊野保育園による防火パレード、川内保育園、吾北保育園、吾北幼稚園、本川へき地保育園では防火餅つきが実施されました。



春季演習を実施

春の火災予防運動期間中の3月6日、いの町消防団伊野方面隊が春季演習を実施しました。今回の演習では、昨年の秋季演習と同様に、林野火災及び同火災の飛び火火災を想定しての中継送水訓練、並びに、無線運用要領を踏まえた指揮命令、情報伝達訓練を行いました。

ポンプの中継では、送水のタイミングや送水圧力など、無線を通じた相互連携が非常に重要となります。連携が密にとれていない場合、ポンプの破損やケガといった重大な事故の発生が予想されます。

訓練を通じて、デジタル無線の特性を理解し、またポンプの操作方法に習熟することができました。



平成27年度 元気、イキイキ、ボランティア講座・修了

一人暮らしになっても「一人ぼっちを感じない」「いの町に住んでよかった」と思える温かみのある町づくりのため、町では、ボランティアの方がイキイキと活動することで地域もより元気になっていくことを目指した講座を今年度も開催してきました。

7回にわたる講座では、ボランティアに興味や関心のある元気な30名の方が参加し、熱心な研修を行いました。7回すべて受講された方11名には町長より修了証書が手渡されました。

講座の最終日は振り返りしながら、「もしものときに助け合える仲よし地域にしたい」「まず朝のあいさつから気軽に始めたい」などといった、どんな地域になれたらいいか、今後できそうなことや、やりたいことを目指して話し合いました。

また、講座で親しくなった参加者同士で情報交換をしたり、地域のミニデイサービスや精神デイケア活動などへの具体的な参加方法について尋ねられるなど、今後のボラン

ティア活動につながる姿がみられました。



問い合わせ

ほけん福祉課

(すこやかセンター伊野内)

☎89313810